

課題研究①評価シート

クラス【 】 【 】班

項目	説明	評価	コメント
背景	<ul style="list-style-type: none"> ●どのようなきっかけ、動機で何を調べようとしたのか ●どのような流れでテーマが決まったのか ※テーマ設定に至るまでの思考の流れや活動の流れがわかるように書くこと。 ※本テーマを決めるまでに、うまくいかなかったことなどのプロセスもここに書くとい。		
研究テーマと仮説	<ul style="list-style-type: none"> ●疑問形の研究テーマに対して、どのような仮説を設定したか、理由とともに述べる 		
実験内容	<ul style="list-style-type: none"> ●使用した材料・器具・薬品 ※入手法なども書くこと		
	<ul style="list-style-type: none"> ●実験方法 ※第三者が同じ実験を試せるように書くこと。 ※写真などの画像や図があるとよい。 ※どこかにあった実験方法を取り入れた場合には、情報源を明らかにすること。 ※自分たちのオリジナルの発想、アイデアがある場合には、それがわかるように書くとい。		
	<ul style="list-style-type: none"> ●対照の設定と数値化 ※それぞれの実験に対して対照をどのようにとったのかわかるようにする。 ※実験の結果をどのように数値化しているのかわかるようにする。		
結果のまとめと考察	<ul style="list-style-type: none"> ●データ処理 ※生データ(そのままの数字)を、グラフ等を使ってわかりやすく整理する。 ※棒グラフ、円グラフ、折れ線グラフ等、それぞれの特徴を把握し、適切に使用する。 ※統計的な手法を使って「差がある」ということを示す。		
	<ul style="list-style-type: none"> ●再現性 ※何度やっても同じような結果が出るか。		
	<ul style="list-style-type: none"> ●考察 ※どのデータを根拠としてどのようなことが考えられるかを書くこと。 ※データの根拠がないものは論理的飛躍が生じる。その場合には、どこまでがデータの根拠に基づくもので、どこからがデータの根拠に基づかない推論なのかを明示すること。 ※仮説に対して結果から考察すること。得られた結果は仮説を支持するものかどうか、仮説が支持されない場合には他にどのようなことが考えられるかなど。		

<p>今後の展望</p>	<p>●研究テーマに対して結論を得るのに十分な結果は得られたか ※研究テーマに対してデータが不足する場合には、追加で行うべき実験や予想される結果について書くこと。 ●次なる研究テーマと仮説 ※発展的に考えられる研究テーマと仮説で「夢」を語る。 ●研究成果の応用可能性 ※研究成果がどのようなことに生かせるか、ワクワクするような「夢」を語る。</p>		
<p>参考文献</p>	<p>●参考にした書籍・雑誌・ウェブサイトなどの情報を書く</p>		
<p>授業時の記録</p>	<p>①授業時間の活動の目的と内容（授業時間で活動がない場合には、前時からの進捗状況） ②活動から得られた気づき、考察 ③新たな問いとそれに対する仮説 ④発見した課題とそれに対する取り組み案 ⑤次回授業までの活動予定</p>		
<p>活動の記録</p>	<p>●活動の日時（実活動時間がわかるように） ●活動場所 ●参加メンバー ●活動の目的 ●活動の内容 ●活動の振り返り ●次回の活動予定</p>		
<p>ノート記録</p>	<p>●だされたアイデアや、実際に行った活動など、ありのままに記録していく。 ●「失敗」や「うまくいかなかったこと」も含めて記録する。「失敗」や「うまくいかなかったこと」があったときには、そのまま放置せず、次につなげるためのアイデアもメモしておく。 ※「失敗」や「挑戦」の見えない「きれいなノート」よりも、「失敗」や「挑戦」の様子がわかるノートを評価します。</p>		

その他